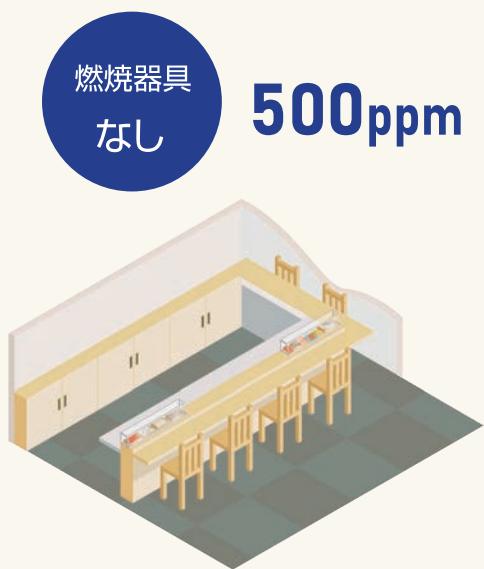
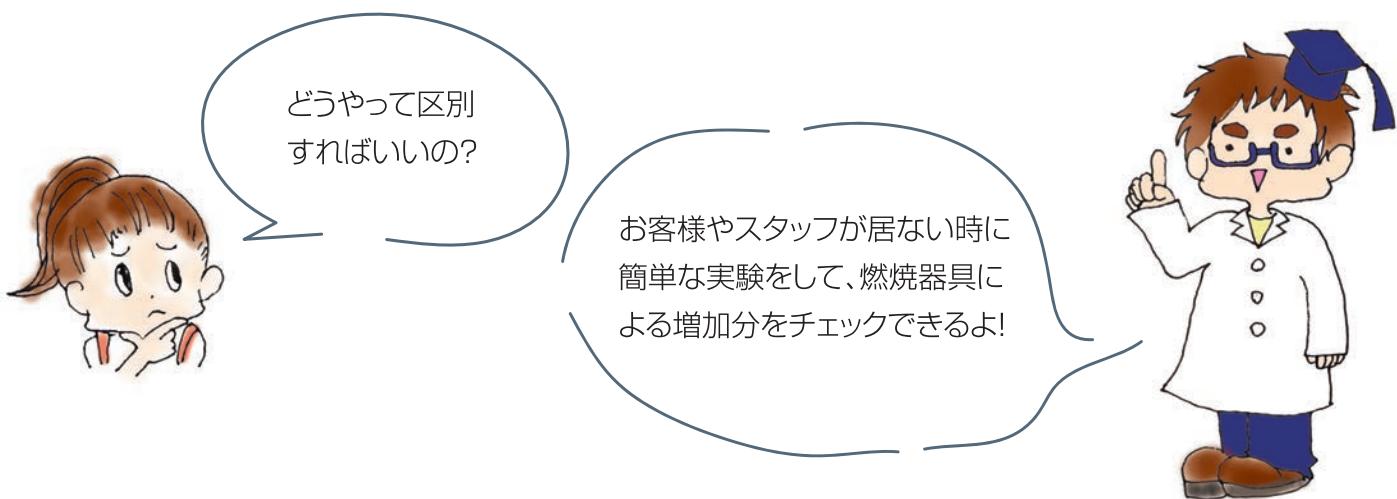


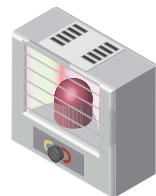
7. 店舗ならではの注意点とは!?



- !** ガスコンロや七輪、ロースター、おくどさん、ストーブなどを使用するとCO₂が発生し、CO₂濃度も上昇します!
- !** CO₂センサーでは、人が吐く息によるCO₂と燃焼で生じるCO₂を区別することができません。



燃焼器具による濃度上昇は
900 - 500 =
400ppm分



だとわかります!

※普段の営業時と同様に換気対策を行った上で実験してください。

コラム CO₂測定グッド 事例

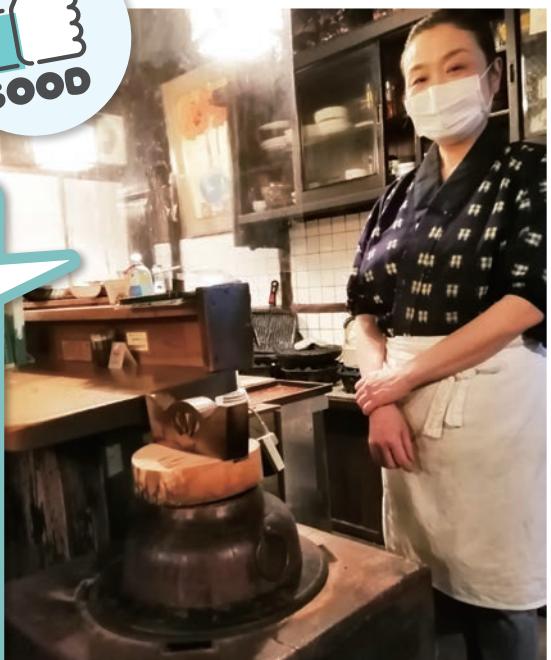
モニタリング協力店に
お邪魔しました！



ガスを熱源にしたおくどさんを、1950年の開店当時から使い続けていますが、そうするとCO₂濃度が上がってしまいます。しかし、おくどさんが原因でCO₂濃度が上がった分については、感染対策としては問題ないと聞いていますので、お客様にもそのように説明するようにしています。

長屋造りをそのまま店舗にしているため、風通しは良い方だと思います。

営業中、多少音が出ても換気扇を使用しつつ、奥の座敷に空気がこもらないよう、サーキュレーターで外側に押し出すように心がけています。



れんこんや

京都府京都市中京区 三条下ル山崎町236

<https://guide.michelin.com/jp/ja/kyoto-region/kyoto/restaurant/renkonya>

ワンポイント アドバイス



モニタリング調査では、お店の広さとCO₂濃度の関係は認められませんでした。

もしお店が小さくても、エアロゾル感染のリスクが高いとは限りませんので、どうかご安心ください。

CO₂センサーを活用して、適切な換気を心がけてください。